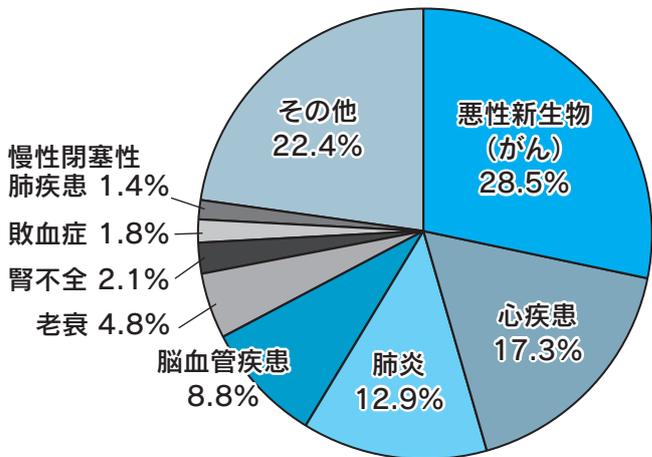


えっ!?

日本人の 2人に1人が がんになる!?

平成28年 防府市死因別死亡割合



防府市の死因で

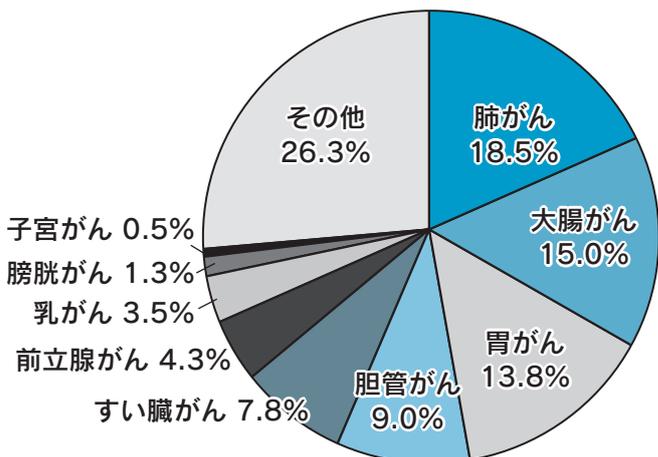
一番多い病気はなんですか？

平成28年の死因別死亡割合を見ると、悪性新生物(がん)が原因で亡くなる人が28.5%と、約3割を占めており、死因の第1位となっています。

2人に1人はがんになると言われている今、がんは決して“人ごと”ではない病気です。

また、左のグラフからは、三大生活習慣病(がん・心疾患・脳血管疾患)が6割弱を占めていることが分かり、日頃から健康管理に気を配ることが大切です。

平成28年 防府市のがんの部位別死亡割合



がんの部位別死亡割合をみると……

1位が「肺がん」、2位が「大腸がん」、3位は「胃がん」となっています。

トップ3の「肺がん」・「大腸がん」・「胃がん」と、女性特有の「乳がん」・「子宮がん」は、検診により死亡率を減少させることが科学的に証明されています。

がんで亡くなることを防ぐために、積極的に検診を受けましょう。

がん細胞から「がん」への道のり ～私たちにできることは!?!～

私たちの身体は…

約60兆個の細胞からなっています。

このうち、がん細胞は…

なんと!
健康な人の身体でも毎日5,000個もできているのです。

健康な細胞

がん細胞

x5000





しかし、私たちの身体の中のがん細胞を退治してくれます。

免疫細胞が、

つまり免疫細胞は毎日、5000勝0敗の戦績を収めているのです。

BOKAAAAANN!!

免疫細胞

そんなある日…

たった一つのがん細胞が、退治されずに身体の中で生き残ってしまいました。

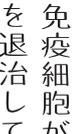
免疫細胞 本日の記録 5000勝0敗!

打倒!がん細胞










このたった一つのがん細胞が、10～15年かけて、1cmの大きさになっていくます…。

防府市でも、死因の第1位が「がん」であり、わたしたちの誰の身体でも、がんが発生する可能性があるのです。

がんを予防するには、どうしたら良いでしょうか?

1cm

10～15年





健康的な生活を送ることで、がんになるリスクを下げることができます。でも、それだけで、がんを100%防ぐことはできません。だからこそ、がんを防ぐための「がん検診」は欠かせないのです。まずは、15ページの「がんを防ぐための新12か条」を実践してみましょう。

推進委員会会長
山本 一成先生
(防府医師会副会長)



街角インタビュー!!

「あなたにとっての健康とは?」

美味しく食へて
たくさん寝ること



問合せ 健やかほうふ21計画(第二次)推進委員会事務局
【市保健センター・☎24-2161】